

2026 年 3 月 4 日

報道関係各位

一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会（JCSSA）
〒100-6208 東京都千代田区丸の内 1-11-1
パシフィックセンチュリープレイス丸の内（受付 13 階）
TEL:03-6860-8254
<https://www.jcssa.or.jp/>
連絡先 Email: tmikanohara@jcssa.or.jp

AI とセキュリティへの取り組み状況に関する 調査研究報告書を発表

一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会（東京都文京区 会長 林宗治）は、2025 年 8 月から 10 月にかけて、AI、セキュリティへの取り組み状況、および IT システムの整備状況について調査を実施した。調査対象は以下の通りで、本日最終結果としての調査研究報告書をホームページにて発表した。また併せて、AI およびセキュリティについての事例集/技術解説も作成し、同じくホームページにて発表した。

なお、本年度版の報告書全体については、当協会会員やアンケート回答協力頂いた会員顧客企業等の関係者のみへの公開としているが、報告書（エグゼクティブサマリー）、事例集/技術解説および昨年度以前の報告書等は一般公開し、広く閲覧可能となっている。

調査対象企業： 全回答数 1035 社

- ✓ 会員顧客企業 : 335 社（平均従業員数 815 人）
JCSSA の会員企業の顧客で、従業員数 2000 人未満、年間売上 3000 億円未満の企業
- ✓ 中規模一般企業 : 350 社（平均従業員数 123 人）
インターネットを通して一般から募集した、従業員数 21 人から 350 人の企業
- ✓ 小規模一般企業 : 350 社（平均従業員数 7 人）
インターネットを通して一般から募集した、従業員数 20 人以下の企業

報告書内容のトピックス

1. AI への取り組み状況

- AI 製品への関心、企業規模で大きな開き
- AI 導入へ求める効果は業務効率化が圧倒的
- AI 導入の課題はリテラシー不足やセキュリティ

2. セキュリティへの取り組み状況

- セキュリティ対策実施済みの会員顧客企業は 8 割超え

- セキュリティ対策のきっかけは自社で必要性を感じたが最多
- 導入しているセキュリティ対策は会員顧客企業では Active Directory が最多
- セキュリティ対策の課題はコストが最大

3. IT システムの整備状況

- パソコンの OS は Windows11 が首位
- 業務のシステム化状況はクラウドサービスの利用が目立つ
- 情報システムの投資・運用状況は企業規模により投資額の差が顕著

報告書、事例集の掲載ページ

【調査研究報告書】専用ページ：<https://www.jcssa.or.jp/SSH/>

<2025 年度報告書> ログインが必要（ID/PW は会員など関係者へ個別通知

<2025 年度報告書（エグゼクティブサマリー）>、<要約動画>

<2024 年度以前の報告書> いずれもログイン不要で閲覧可能

【事例集/技術解説】専用ページ：<https://www.jcssa.or.jp/SSK/>

<事例集/技術解説> ログイン不要で閲覧可能

／以上